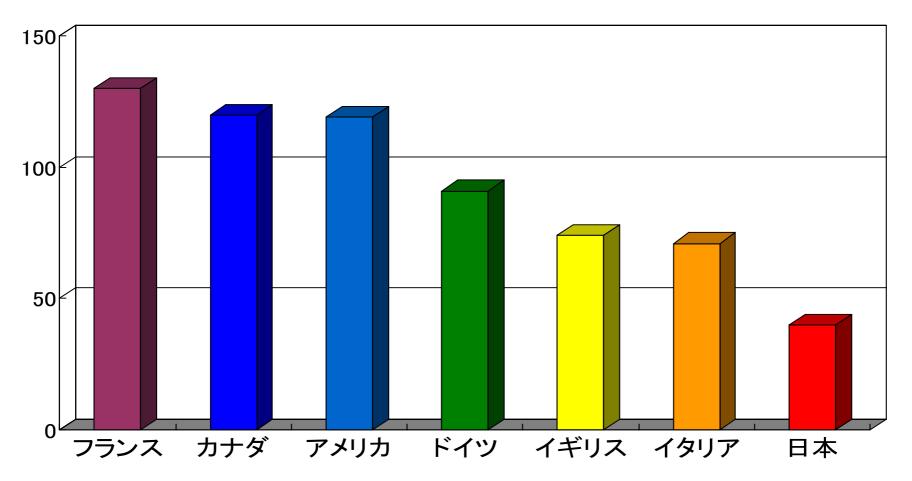
輸入食品の安全確保について

厚生労働省

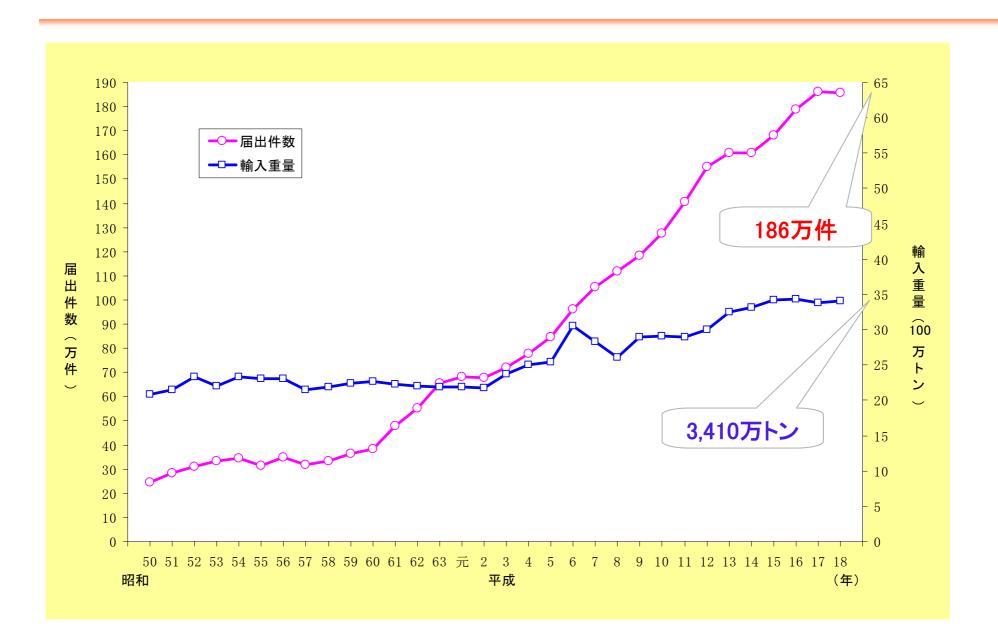
主要先進国の総合食料自給率(カロリーベース)

ユメルルロ 1244 ロ 414 - (フェーノ ・ ・) (平成14年) % (平成14年)

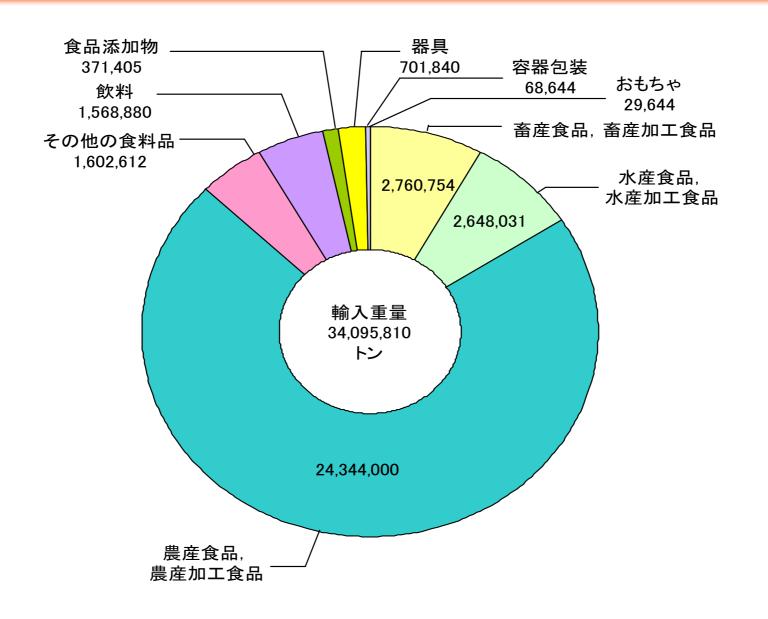


※農林水産省「供給熱量総合食料自給表」より

食品等の輸入届出件数・重量推移

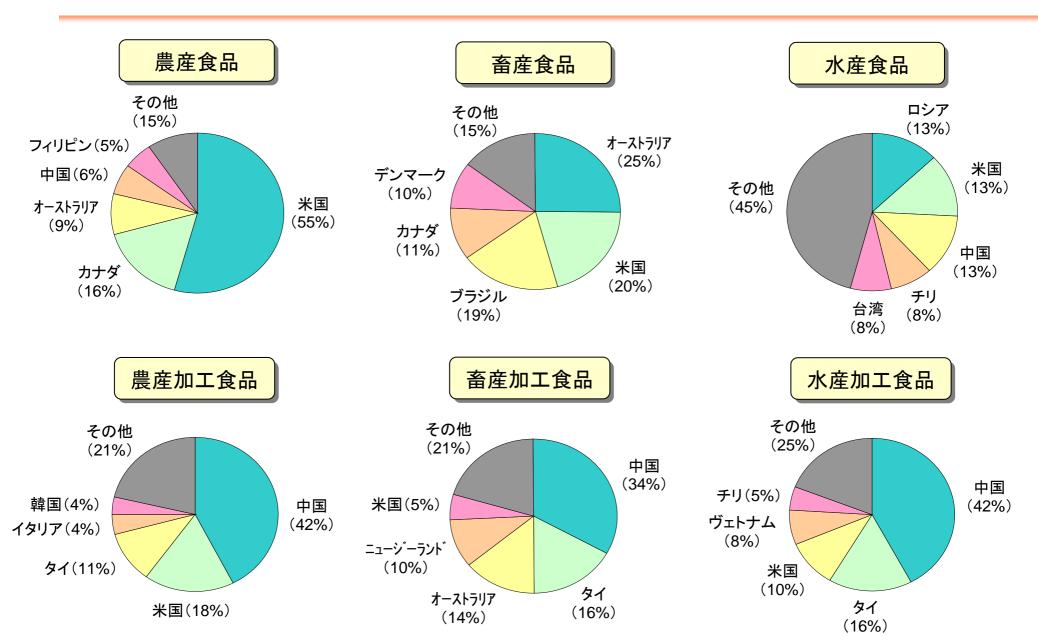


食品等の輸入の状況(平成18年)

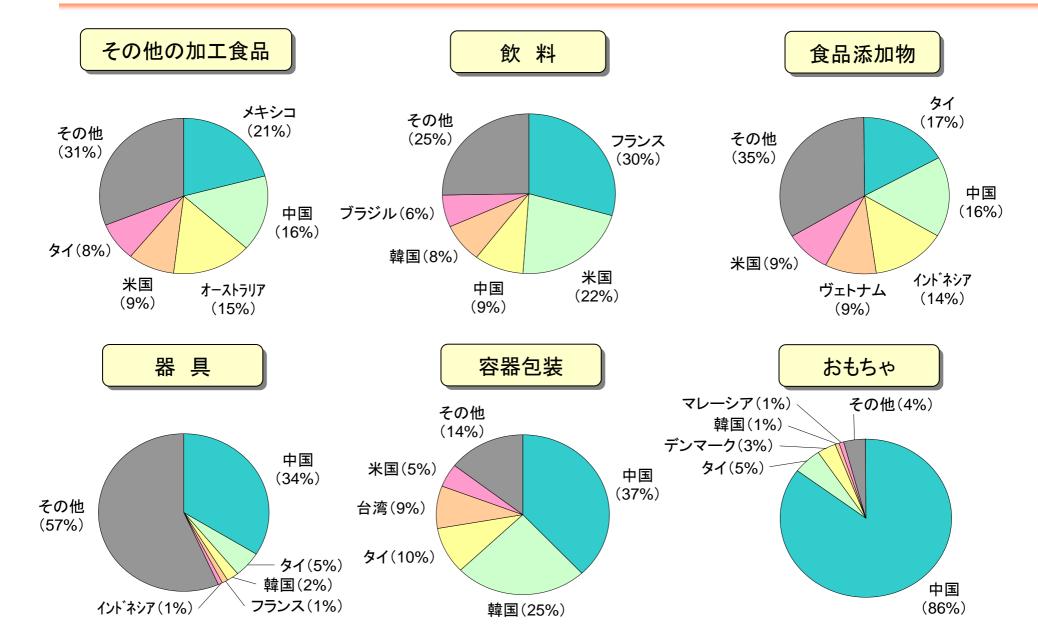


食品別輸入量上位5ヶ国(平成18年)(1

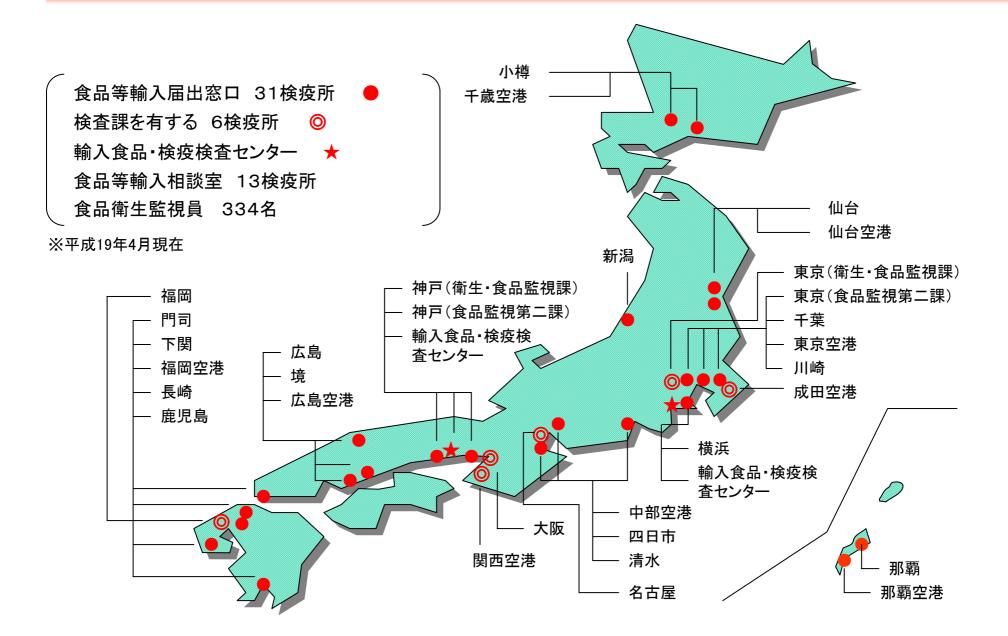




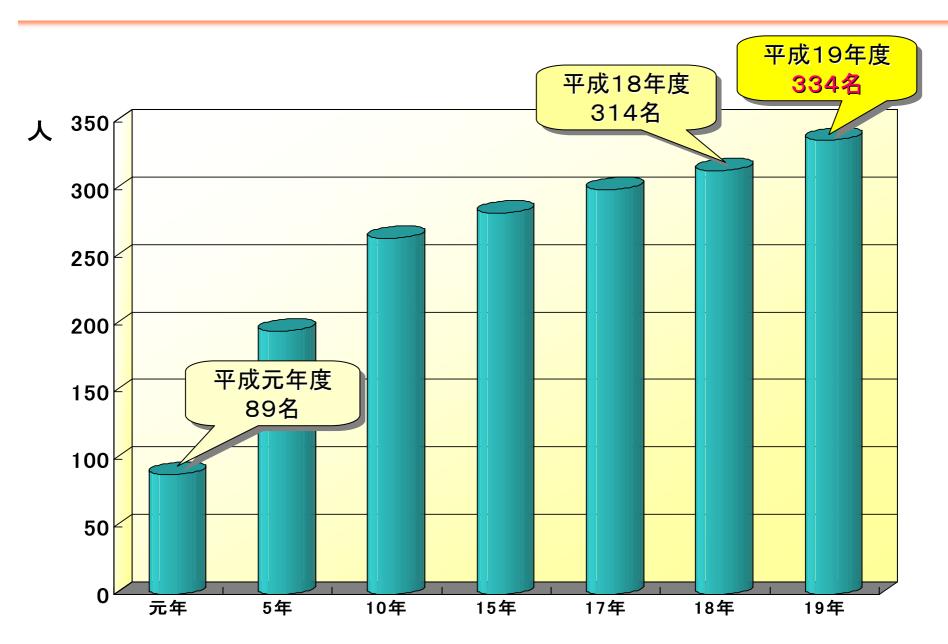
食品別輸入量上位5ヶ国(平成18年)②



食品等輸入届出窓口配置状況



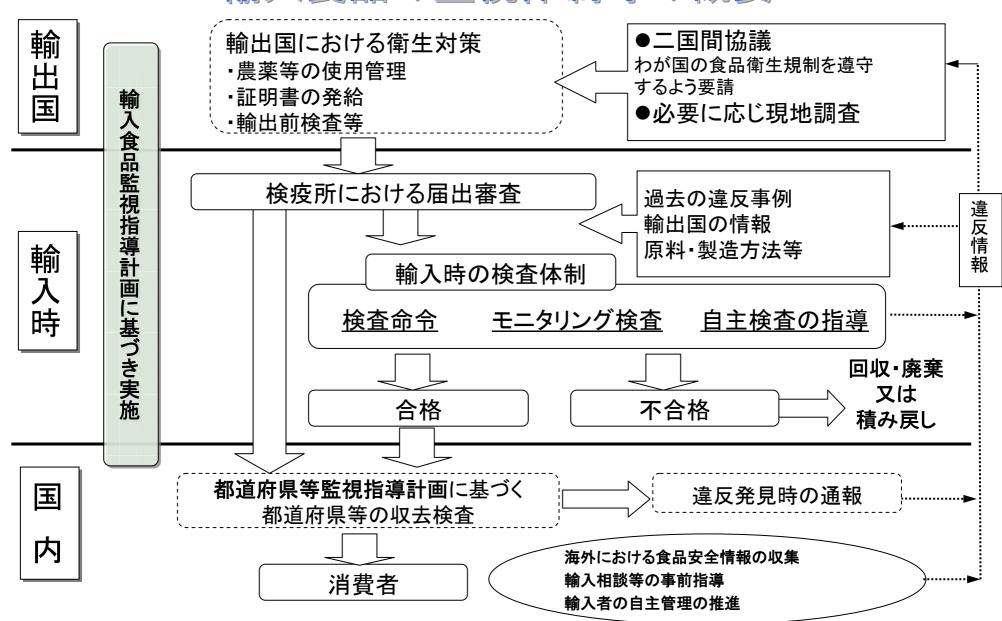
検疫所の食品衛生監視員年度推移



安全確保の基本的な考え方

- 国の内外における食品供給行程の各段階において 適切な措置を講じることにより行う(食品安全基本 法)
- 3段階での適切な対応が必要
 - ▶輸出国における対策
 - ▶水際(輸入時)での対策
 - ▶国内流通時での対策

輸入食品の監視体制等の概要



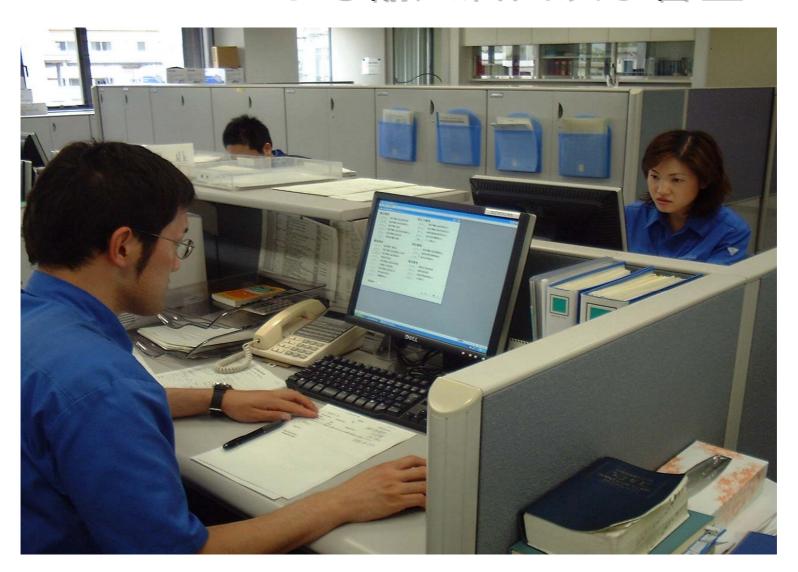
食品等の輸入の届出

食品等を輸入しようとする者は厚生労働大臣に届出なければならない(食品衛生法第27条)

届出事項

- ◆輸入者の氏名、住所
- ◆食品等の数量、重量
- ◆使用されている添加物の品名
- ◆加工食品の原材料、製造又は加工方法
- ◆食品衛生法による規格基準への適合

FAINSによる輸入届出及び審査



輸入時における検査制度

検査命令

- ▶食品衛生法の不適格の可能性が高い食品等
- ▶輸入者が費用負担、試験結果判明まで留置き

モニタリング検査

- ▶年間計画に基づく検査 平成17年度 7万7000件
- ▶試験結果の判明を待たずに輸入可能

その他の検査

▶自主検査の指導

輸入時の検査体制の概要

